



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 三櫻工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 篠原 利幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務管理部長 (氏名) 秋山 正貴

TEL 03-5793-8417

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	75,480	16.1	3,206	32.5	4,123	56.6	2,042	37.5
25年3月期第3四半期	65,009	19.5	2,420	4.6	2,633	45.6	1,485	208.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,758百万円 (135.1%) 25年3月期第3四半期 2,023百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	56.12	—
25年3月期第3四半期	40.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	87,117	42,433	45.7	1,094.01
25年3月期	74,873	38,512	48.6	999.41

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 39,817百万円 25年3月期 36,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.50	—	10.50	21.00
26年3月期	—	10.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.50	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円50銭 記念配当 1円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	17.3	4,500	24.1	4,600	37.8	2,300	41.2	63.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	37,112,000 株	25年3月期	37,112,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	716,165 株	25年3月期	715,944 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	36,395,999 株	25年3月期3Q	36,396,171 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、米国では、景気回復の傾向が続きましたものの、欧州では債務問題による停滞感が継続いたしました。アジアでは中国・インドの経済成長率の低下が懸念され、先行きへの不透明感が続いております。日本では、政府・日銀の経済政策により株価の上昇がみられ、景気回復の期待が高まりました。

自動車業界におきましては、日本では国内市場の伸び悩みおよび輸出の減少により自動車の生産・販売は前年同期を下回りましたが、北米・中南米、アジアでは伸展が見られました。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品は、取引先自動車メーカーにおける自動車生産の増加傾向が続いたことにより、前年同期と比べて生産が増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は754億80百万円（前期比16.1%増）となりました。営業利益は32億6百万円（前期比32.5%増）、経常利益は41億23百万円（前期比56.6%増）、当期純利益は20億42百万円（前期比37.5%増）と増収増益となりました。

製品別では、車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、および樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）のいずれの製品も、前期と比べて売上が増加いたしました。ただし、車輛安全製品（シートベルト用）は売上が減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内自動車生産台数の減少による販売減少により、売上高は310億2百万円（前期比1.3%減）となりましたが、業務の効率化による費用削減の効果などにより、営業利益は26億70百万円（前期比19.9%増）となりました。

② 北米・中南米

新規受注製品の増加および為替換算による影響などにより、売上高は240億68百万円（前期比33.7%増）となりましたが、新規受注製品の立ち上げに関連する費用等が増加したため、営業利益は71百万円（前期は68百万円の営業損失）となりました。

③ 欧州

英国等の取引先自動車メーカーからの受注の増加および為替換算による影響などにより、売上高は42億81百万円（前期比37.7%増）となりました。営業利益は、業務の効率化による費用削減の効果により、151百万円（前期比167.3%増）と増収増益となりました。

④ 中国

為替換算による影響などにより、売上高は57億80百万円（前期比25.1%増）となりました。しかしながら、新規製造拠点の立ち上がり費用等により3億92百万円の営業損失（前期は40百万円の営業損失）となりました。

⑤ アジア

東南アジアにおける自動車市場が伸長したことおよび為替換算による影響などにより、売上高は103億49百万円（前期比31.6%増）、営業利益は10億14百万円（前期比88.7%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は871億17百万円となり、前連結会計年度末に比べて122億44百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の増加37億27百万円、売上債権の増加23億12百万円、たな卸資産の増加11億66百万円、有形固定

資産の増加33億39百万円、投資有価証券の増加16億12百万円等であります。

負債合計は446億84百万円となり、前連結会計年度末に比べて83億23百万円増加しました。主な要因は仕入債務の増加4億31百万円、短期借入金の増加24億88百万円、未払金の増加10億8百万円、賞与引当金の減少3億41百万円、長期借入金の増加40億23百万円、退職給付引当金の増加7億93百万円等であります。

純資産は424億33百万円となり、前連結会計年度末に比べて39億21百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加20億42百万円、配当金支払による減少7億64百万円、その他有価証券評価差額金の増加10億33百万円、為替換算調整勘定の増加11億32百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が39億78百万円、減価償却費が34億65百万円、売上債権の増加による資金減が16億21百万円、未払金の増加による資金増が8億77百万円、法人税等の支払による資金減が20億68百万円あったことなどにより、42億14百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が54億66百万円あったことなどにより、54億80百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加による収入10億32百万円、長期借入金の増加による収入44億85百万円、配当金の支払による減少7億64百万円などにより、47億10百万円の収入となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末と比較して37億27百万円増加し、114億38百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において概ね計画通り推移しているため、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,842	11,569
受取手形及び売掛金	13,601	15,912
商品及び製品	3,412	3,740
仕掛品	3,072	3,722
原材料及び貯蔵品	7,097	7,284
繰延税金資産	758	575
その他	1,681	2,287
流動資産合計	37,462	45,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,423	15,255
機械装置及び運搬具	44,874	49,610
工具、器具及び備品	8,463	8,666
土地	3,844	3,932
リース資産	202	202
建設仮勘定	1,975	2,496
減価償却累計額	△46,876	△49,900
減損損失累計額	△500	△517
有形固定資産合計	26,405	29,744
無形固定資産		
リース資産	75	61
その他	674	589
無形固定資産合計	749	651
投資その他の資産		
投資有価証券	6,087	7,699
長期貸付金	1	3
繰延税金資産	3,606	3,383
その他	563	546
投資その他の資産合計	10,257	11,632
固定資産合計	37,411	42,027
資産合計	74,873	87,117

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,068	10,499
短期借入金	8,563	11,050
未払金	1,139	2,146
リース債務	71	60
未払法人税等	1,251	831
未払消費税等	215	276
賞与引当金	833	492
役員賞与引当金	28	9
製品保証引当金	143	137
その他	1,289	1,652
流動負債合計	23,600	27,153
固定負債		
長期借入金	2,027	6,050
リース債務	91	60
退職給付引当金	10,384	11,177
役員退職慰労引当金	174	174
繰延税金負債	85	70
固定負債合計	12,761	17,532
負債合計	36,361	44,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	30,556	31,834
自己株式	△477	△477
株主資本合計	36,558	37,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,245	3,278
為替換算調整勘定	△2,428	△1,296
その他の包括利益累計額合計	△183	1,982
少数株主持分	2,137	2,615
純資産合計	38,512	42,433
負債純資産合計	74,873	87,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	65,009	75,480
売上原価	55,426	63,304
売上総利益	9,583	12,175
販売費及び一般管理費	7,164	8,969
営業利益	2,420	3,206
営業外収益		
受取利息	11	26
受取配当金	77	134
為替差益	349	1,060
その他	34	61
営業外収益合計	470	1,281
営業外費用		
支払利息	201	303
その他	56	61
営業外費用合計	257	364
経常利益	2,633	4,123
特別利益		
固定資産売却益	10	0
受取保険金	468	—
特別利益合計	478	0
特別損失		
固定資産除却損	66	145
特別損失合計	66	145
税金等調整前四半期純利益	3,045	3,978
法人税、住民税及び事業税	1,189	1,649
法人税等調整額	59	△60
法人税等合計	1,248	1,589
少数株主損益調整前四半期純利益	1,797	2,389
少数株主利益	312	347
四半期純利益	1,485	2,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,797	2,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171	1,033
繰延ヘッジ損益	△21	—
為替換算調整勘定	77	1,335
その他の包括利益合計	227	2,368
四半期包括利益	2,023	4,758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,681	4,208
少数株主に係る四半期包括利益	343	550

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,045	3,978
減価償却費	2,950	3,465
有形固定資産除却損	66	145
受取利息及び受取配当金	△87	△160
支払利息	201	303
有形固定資産売却損益(△は益)	△10	△0
受取保険金	△468	—
売上債権の増減額(△は増加)	171	△1,621
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,886	△289
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,573	△42
未払金の増減額(△は減少)	△84	877
賞与引当金の増減額(△は減少)	△455	△341
退職給付引当金の増減額(△は減少)	368	793
その他	90	△697
小計	2,326	6,409
利息及び配当金の受取額	87	160
利息の支払額	△217	△287
法人税等の支払額	△1,962	△2,068
過年度法人税等の支払額	△659	—
保険金の受取額	126	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△299	4,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,504	△5,466
有形固定資産の売却による収入	10	0
投資有価証券の取得による支出	△295	△13
その他	△144	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,933	△5,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	912	1,032
長期借入れによる収入	1,273	5,938
長期借入金の返済による支出	△695	△1,453
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△728	△764
少数株主への配当金の支払額	△35	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	727	4,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,489	3,727
現金及び現金同等物の期首残高	11,178	7,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,689	11,438

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	31,407	18,007	3,110	4,621	7,864	65,009	—	65,009
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	11,799	79	—	823	46	12,748	△12,748	—
計	43,206	18,087	3,110	5,444	7,910	77,757	△12,748	65,009
セグメント利益 又は損失(△)	2,227	△68	56	△40	537	2,713	△294	2,420

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、たな卸資産等の調整額△60百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	31,002	24,068	4,281	5,780	10,349	75,480	—	75,480
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	12,957	143	—	1,347	131	14,578	△14,578	—
計	43,959	24,211	4,281	7,127	10,480	90,058	△14,578	75,480
セグメント利益 又は損失(△)	2,670	71	151	△392	1,014	3,514	△307	3,206

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、たな卸資産等の調整額△254百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。